

根鄉公民館

根郷地区の概要

根郷地区は、佐倉市の南部に位置し、鹿島川右岸とその支流高崎川及び上流の南部川左岸に挟まれた丘陵地に位置している。

「根郷」の「根」は、ものの根元を意味し、嶺・尾根に通じ、「郷」は、里・村を意味しているが、当地区は、台地上或いは台地の根もとを取り巻いて集積した集落により構成されており、先土器時代、縄文、弥生期の土器出土、住居址、古墳及び中世の城砦跡などが点在し、古来より住みよい所であったと思われる。

中世は、上総介一族の勢力下にあった印東荘(古代末から中世にかけて佐倉・酒々井・富里に有った荘園)に属し、承平年間に千葉氏が支配するようになってから集落が点在しはじめ、現在のような村落が構成されたのは藩政時代に入ってからである。

明治22年4月、町村制が施行され、六崎、石川、城、木野子、神門、寺崎、太田、大篠塚、小篠塚の9地区により根郷村が発足した。

当地区は、旧来、鹿島川と高崎川流域を中心に、稲作を主体とした農業が営まれる農村地帯であったが、現在、地域全体では、農村地域に残る自然豊かな山野と田畑、藤治台・大作・大崎台・山王・春路等の住宅地域、さらにはJR佐倉駅周辺の商業地域、佐倉インターチェンジ周辺の臨空工業地域といった多面的な地域構成となっている。

地区内には、JR佐倉駅と東関東自動車道の佐倉インターチェンジがあり、鉄道と高速道路における佐倉市の玄関口となっており、さらに成田空港に近接する地の利を生かし、第1・第2・第3工業団地・熊野堂工業団地が整備され、本市の産業の中心地となっている。

また、地区内には、諸学校施設として、根郷小学校、寺崎小学校、山王小学校、南部中学校、根郷中学校、県立佐倉南高等学校(併設：県立印旛特別支援学校さくら分校)、千葉敬愛短期大学があり、文教地区としての側面もある。

根郷地区の面積は、市域全体の16.9%に当たる17.46km²、人口は14.3%に当たる25,079人であるが、今後は、独立行政法人 都市再生機構施行による寺崎特定土地地区画整理事業地(施行面積46.3ha、計画人口5,000人)への転入等により緩やかな人口増加が見込まれると同時に、JR佐倉駅に近接する寺崎地区は、新たな商業集積地として発展している。

根郷地区のデータ

【平成25年3月末現在】

- 根郷地区：面積 17.46km² (佐倉市：面積 103.59km²)
- " : 住基人口 25,079人 (" : 住基人口 175,690人)
- " : 人口密度 1,436人/km² (" : 人口密度 1,696人/km²)

管 理 ・ 運 営 の 部

1. 公民館運営計画

運営方針

佐倉市立公民館活動計画を基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- 幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- 地域の社会資源を地域に還元し、活用するための橋渡し役となるように努める。
- 郷土意識の高揚、地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。

事業内容

1. 施設・備品の提供

(1) 施設の提供

①提供月日（曜日）

月（第1、3、5）・火・日曜日・祝日 9：00～17：00

水・木・金・土曜日 9：00～21：00

※使用の受付は原則として、2ヵ月前の月初めから予約開始

（予約開始日の午前9時から抽選。抽選後は先着順に受付。回数制限なし）

②休館日 毎月 第2・4月曜日、年末年始

(2) 備品の提供

①館内での利用に支障のない範囲で、備品・器具等の貸出しを行う。

②佐倉市市民部の所管する子ども御輿、イベントテントの貸出し事務の一部及び保管を取り扱う。

2. 学級・講座・講習会・見学会

受講者の対象別に家庭教育、青少年教育、成人教育の各事業にわけて実施する。

3. その他の事業

広報、体育・レクリエーション、図書、団体育成、情報提供、人材活用、個人学習などの事業を実施する。

2. 公民館利用状況

月別利用状況

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用件数	268	285	311	297	251	275	290	300	282	245	282	276	3,362
利用人数	2,696	3,103	3,766	3,182	2,301	2,781	3,187	3,131	3,510	2,678	3,282	3,053	36,670
開館日数	28	29	28	29	29	28	29	28	25	25	26	29	333
使用料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分別利用状況

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
主催 事業	件数	1	13	38	10	9	9	17	20	17	11	8	157
	人数	28	379	487	289	169	186	274	339	280	210	170	3,005
団体 利用	件数	267	269	269	280	235	263	266	275	262	234	270	3,160
	人数	2,668	2,676	3,140	2,800	2,042	2,547	2,774	2,712	3,125	2,468	3,049	32,805
教育 機関	件数			2	5	7							14
	人数			107	61	90							258
行政 機関	件数		3	2	2		3	7	5	3		4	31
	人数		48	32	32		48	139	80	105		63	602

年度別利用状況

年度 区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
利用件数	3,285	3,219	3,324	3,463	3,362
利用人数	35,500	34,037	35,951	36,015	36,670
開館日数	333	333	334	334	333

事業の部

領域	事業名	内 容	対象・人数	期間・回数
家庭教育	ぽっぽちゃんくらぶ	親子で一緒に絵本や手遊び、運動などを楽しみ、幼児の様々な発達を図るとともに、子育ての不安解消、親子の関係を見直す機会とした。また、家族参加日を各コース2回設け、親同士の交流も図った。	2歳児と保護者 前期 23組 後期 9組	前期： 5月～7月 後期： 10月～12月 各コース12回
	親子ふれあい体操	幼児が体を動かすことで体などの発達の促進を図った。遊びを通して家族の係わり方を学び、同じ子を持つ親の仲間づくりや、情報交換の場として実施した。	幼児と保護者 7組	12月7日 1回
	親子体験教室	料理、スポーツ、もの作りなど、計画から準備までのすべてを親子で協力して行い、親子の交流を図る。	親子 9組	5月～10月 5回
	家庭教育共通事業（食の大切さ）	正しい「食」の知識を身につけ、「食」の楽しさ、大切さを学んだ。	小学生以上の保護者 9人	12月18日 1回
	学びあい講座「スーパーキッズ集まれ！」	ゲーム感覚で、数字や図形に触れ、グループで議論することにより、幼児の創造力を育んだ。	2歳～6歳の幼児と保護者 7組	1月11日～ 3月8日 5回
青少年教育	親子交流	六角凧作りや地域の特産品を利用した調理体験を通し、親子交流を図った。	小学生と保護者（まつりずし8組、六角凧作り19組）	8月9日、 12月2日 2回
	通学合宿	異年齢の子ども達が親元を離れ、共同生活をする事により、自主性・協調性などを高めた。また、地域住民との交流も図った。	根郷地区の小学4～6年生 21人	6月24日～ 6月27日 (3泊4日)
	体験学習・ものづくり	体験型事業として、おもしろ科学実験隊、わくわくキッズなどを開催し、子どものやる気や自主性・協調性などを養った。	小学生（おもしろ科学16人、鹿角アクセサリー7人、水彩画15人、紙版画4人）	6月～12月 11回
	映画鑑賞会	名作映画などの映像教材を通じて子どもたちの健全育成を図った。	幼児～小学生 各回64人	8月2日、3月26日 2回
	クリスマスコンサート	音楽鑑賞を通して、子どもたちの心の健全育成を図った。	幼児～小学生 33人	12月23日 1回

	佐倉っ子塾 共通講座Ⅰ (環境講座)	環境意識を育む講座(印旛沼などの自然環境やその他自然体験学習をし、環境への意識を育んだ。)	小学生 20人	7月25日 1回
	佐倉っ子塾 共通講座Ⅱ (創造力養成講座)	創造力を育む講座(地域の産業や文化など、体験含めて学習し、子どもの創造力や研究心を育む。) 京成電鉄株式会社宗吾検車区の見学を実施した。	小学生と保護者 10組	8月22日 1回
成人教育	寿大学	健康、地域、文化等幅広い分野を学ぶと共にレクリエーション活動などを班単位で行い、高齢者同士の様々な交流を図った。	60歳以上 143人	5月～3月 (8月を除く) 10回
	健康づくり講座	日常生活の中で簡単に出来る運動を中心に学び、健康の保持増進を図った。	成人 33人	11月7日 11月14日 11月21日 11月28日 4回
	人権講座	現代社会に潜在する様々な人権問題を学び、差別意識解消の一助とした。今回は、視覚障害者について学び、理解を深めた。	成人 9人	12月17日 1回
	パソコン講座	初心者を対象とした各種パソコン講座を実施し、地域住民の情報活用能力の育成を行った。	成人 延べ82人	6月～2月 8回
	パソコン自由利用	ボランティアを配置し、パソコン初心者が自由にパソコンに触れる場を提供した。	成人 延べ75人	4月～3月 12回
	大人の科学実験隊	大人の科学に対する興味を引き出した。	成人 3人	8月25日、 9月8日 2回
	地域づくり入門講座	消防署の協力を仰ぎ、避難訓練を実施し、地域住民の常日頃からの防災意識を向上させる機会とした。	成人 20人	2月18日 1回
佐倉学	佐倉学入門講座	佐倉をテーマに学び、郷土を知る機会とした(「佐倉人物伝ー津田信夫」、「佐倉道一年貢道を歩く」、「文学から佐倉を学ぶー正岡子規と佐倉」、「楽しく見て学ぶ鉄道講座」を実施)。	成人(佐倉人物伝14人、佐倉道25人、文学から佐倉を学ぶ32人、鉄道講座25人)	8月～1月 8回

	体験・ものづくり講座	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得ながら、こんにやく芋などの地域の伝統的な素材を生かした料理講座を実施し、地域住民の交流を図った。また、佐倉学を学ぶ機会として、佐倉子どもかるた教室を実施した。	こんにやく 1回目 21人 こんにやく 2回目 20人 佐倉子どもかるた 10組	12月7・14日 1月20日 3回
	根郷探訪	郷土の歴史・文化・自然をテーマに学び郷土愛を高め、地域を見直す機会とした。	春 23人 秋 17人	4月21日 11月10日 2回
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への支援	南部地区子ども会育成会連絡協議会や、根郷地区青少年育成住民会議及び各種団体の活動を支援した。	該当団体	通年
	定期利用者懇談会	公民館の活動について理解を求めるとともに、利用団体からの意見、要望を聞いた。また、グループ活動の意義の理解を図った。	利用団体 4/19 33団体 5/ 1 41団体	4月19日 5月 1日 2回
人材育成	学生ボランティア育成	地区内の中・高・大学生に主催事業への協力を呼びかけ、若年層にも地域の輪を広げた。	中・高・大学生	随時
	講師の公募	地域の人材を活用し、公民館事業を進めることをめざして、次年度の講師を一般公募した。	成人	随時
	ボランティアの育成	主催事業（郷土史・パソコン指導など）や施設の環境美化に協力してくれるボランティアを育成及び活用し、活動を行った。	成人	通年
広報活動	根郷公民館だより	公民館の事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行し、広く頒布した。	根郷地区各世帯・各事業所	4月15日 9月15日 10,900部× 2回
図書事業	図書の貸出・返却	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行った。	幼児～成人	通年 1人 10冊2週間 まで
その他	夏休み自習室の開放	夏休みの期間中、学生等が個人学習に利用できる部屋を開放した。	小学生～成人 【延べ16人】	7月21日～ 8月31日 40日間

	卓球室開放	家族や友人らと気軽にスポーツ（卓球）を楽しむ場を提供した。	幼児～成人 【延べ96人】	4月～3月 第1日曜日 12回
	展示スペースの開放	サークルや地域住民にロビー内の展示スペースを提供した。	一般	随時（4月～9月） 3回

1. 家庭教育事業

ぽっぽちゃんくらぶ

○開設趣旨 絵本の読み聞かせや手遊び、工作など、幼児の想像力や豊かな心を育てる上で重要な学習内容を通して親子で楽しむ機会を提供する。また、体を動かす楽しさや同年齢の子どもと触れ合うことで、幼児期的人格形成を促すことを目的とする。尚、講座が終了しても話し合えるような受講者同士の仲間づくりを図り、子育てにおける親と子の関わりを考えた。

○対象・人数

前期 平成21年4月2日～21年9月30日生まれの子と保護者20組40人・23組46人

後期 平成21年10月1日～22年4月1日生まれの子と保護者20組40人・9組18人

○期間・回数

前期 平成24年 5月10日（木）～ 7月12日（木）・12回

後期 平成24年10月 4日（木）～12月 6日（木）・12回

午前10時から11時30分まで

○学習目的

1. 絵本の読み聞かせを通して幼児の想像力や豊かな心を育てる。
2. 運動や遊びを通して、親子の関係、地域とのかかわり、子育てについて考える。

○指導者

前期 おはなし会メープル（絵本）、
ニッポンランナーズ 伊藤友香 氏、山岸千佳 氏、結城玲美 氏（体操）

後期 おはなし会メープル（絵本）、
ニッポンランナーズ 伊藤友香 氏、山岸千佳 氏、結城玲美 氏（体操）

○保育ボランティア ちゅんちゅんくらぶ 7人

○プログラム

（前期）

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	5月10日（木）	お花が咲いた！	手遊びと絵本の読み聞かせ。折り紙でチューリップを作った。	おはなし会 メープル	46人
2	5月17日（木）	みんなで魚釣り	手遊びと絵本の読み聞かせ。折り紙で作った魚で魚釣りをした。（色をぬる、切る、動きをつける）	おはなし会 メープル	44人
3	5月24日（木）	手形をとろう！	手遊びと絵本の読み聞かせ。幼児の手形をとって、どの位成長したか確かめた。	おはなし会 メープル	44人
4	5月27日（日）	家族といっしょに	家族参観日。手遊びと絵本の読み聞かせ。トレットペーパーの芯でロケットを作り、飛ばした。	おはなし会 メープル	47人
5	5月31日（木）	電車ごっこ	手遊びと絵本の読み聞かせ。手作りのきっぷで電車ごっこをした。	おはなし会 メープル	38人

6	6月7日（木）	むくむくお化けで遊ぼう	手遊びと絵本の読み聞かせ。牛乳パックで、不思議なお化けを作った。	おはなし会 メープル	4 3 人
7	6月14日（木）	ボールを使って	投げたり、ついたり、転がしたり・・・。 ボールを使って遊んだ。	伊藤友香 氏 山岸千佳 氏	4 2 人
8	6月17日（日）	新聞紙を使って	家族参観日。新聞紙を使っていろいろ遊んだ。	山岸千佳 氏 結城玲美 氏	4 8 人
9	6月21日（木）	タオルを使って	タオルを使って、楽しく体操した。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	4 2 人
10	6月28日（木）	フープを使って	フープで楽しく体操した。	伊藤友香 氏 山岸千佳 氏	4 1 人
11	7月5日（木）	器具を使って	マット、平均台などにチャレンジした。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	4 4 人
12	7月12日（木）	みんなで よーいドン！	みんなでミニ運動会をした。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	4 2 人

（後期）

回	月 日（曜日）	テ ー マ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	10月4日（木）	お花が咲いた！	手遊びと絵本の読み聞かせ。折り紙でチューリップを作った。	おはなし会 メープル	1 6 人
2	10月11日（木）	みんなで魚釣り	手遊びと絵本の読み聞かせ。折り紙で魚を作った。（色をぬる、切る、動きをつける）	おはなし会 メープル	1 6 人
3	10月18日（日）	手形をとろう！	手遊びと絵本の読み聞かせ。手形をとって、どのくらい大きくなったか確かめた。	おはなし会 メープル	1 1 人
4	10月21日（日）	家族といっしょに	家族参観日。手遊びと紙芝居。トイレットペーパーの芯でロケット作り、飛ばした。	おはなし会 メープル	1 5 人
5	10月25日（木）	電車ごっこ	手遊びと絵本の読み聞かせ。手作りのきっぷで電車ごっこをした。	おはなし会 メープル	1 4 人
6	10月31日（水）	むくむくお化けで遊ぼう	手遊びと絵本の読み聞かせ。牛乳パックで、不思議なお化けを作った。	おはなし会 メープル	1 6 人
7	11月8日（木）	ボールを使って	投げたり、ついたり、転がしたり・・・。 ボールで使って遊んだ。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	1 8 人
8	11月15日（木）	タオルを使って	タオルを使って、楽しく体操した。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	8 人

9	11月22日（木）	フープを使って	フープで楽しく体操した。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	12人
10	11月25日（日）	新聞紙を使って！	家族参観日。新聞紙を使っていろいろな遊びをした。	山岸千佳 氏 結城玲美 氏	13人
11	11月29日（木）	器具を使って	マット、平均台などにチャレンジした。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	16人
12	12月6日（木）	みんなでよーいドン！	みんなでミニ運動会をした。	伊藤友香 氏 結城玲美 氏	18人

○講座を終えて

絵本の読み聞かせや手遊び、体操という趣向の異なる学習内容を組み合わせたこの講座は2歳児の様々な成長過程を見ることが出来ます。ただし、その成長の仕方は人それぞれであり、それを見守る保護者には喜びと共に不安が少なからずあるようです。この講座においては、そのような不安を少しでも和らげるため、育児経験豊かな講師や同世代の保護者との交流の機会を設けています。また、家族参加の日は、父親、祖父母、兄弟なども加わっていただくことで、遊びの幅が広がると同時により多くの交流が生まれたようです。この講座を一つの契機として、楽しさだけでなく、悩みなども打ち明けることの出来る人間関係を広げることで、今後の家庭教育に活かしてほしいと思います。

親子ふれあい体操

- 開設趣旨 幼児の心身の健全な発育を促す。
- 対象・人数 幼児と保護者・30組
- 期間・回数 平成24年12月7日（金）・1回
- 学習目的 親子のふれあいと友達づくり
- 指導者 親子ふれあい体操と友達作りの会 佐藤由利子 氏
- プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	12月7日（金） 10:00～11:30	親子のふれあい 体操と友達づくり	親子で体操をしながら、親子、友達との交流を図った。	佐藤由利子 氏	7組15人

○講座を終えて

親子で体操や工作を楽しみながら、少子化の中で希薄になりがちな子ども、またはその保護者同士の交流を深める良い機会となりました。また、例年行っている工作では開催時期に合わせて「クリスマスブーツ」を作り、家に持ち帰って遊んでもらえるようにしました。

親子体験教室

- 開設趣旨 ザリガニ釣りや調理など体験活動を通じて、親子のコミュニケーションを深める機会を提供するとともに、知識や技能を身につける。
また、自分たちで、計画・準備・活動をすることにより、受講者同士や地域の方などとのつながりを深める機会とする。

○対象・人数 親子・12組

○期間・回数 平成24年5月27日（日）～10月14日（日）・5回

○学習目的 1. 親子のコミュニケーションを深める。
2. 自分たちで、計画・準備・活動をすることにより、受講者同士や地域の方などとのつながりを深める。

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	参加人数
1	5月27日（日）	苗植え・計画等	クッキングの時に使用する食材〈なす〉を自分たちで植え、コミュニケーションを図りながら、これからの活動の計画を立てた。	6組 15人
2	6月 3日（日）	ザリガニ釣り	青空の下、親子でザリガニ釣りに熱中した。	9組 21人
3	7月 8日（日）	親子で木の実細工	親子でマツボックリなどを使い、インテリアに使える置物を作った。	7組 18人
4	9月 9日（日）	親子で クッキング	親子で収穫した野菜を使い、カレーと味噌汁を作り、おいしく食べた。	8組 21人
5	10月14日（日）	みんなのリクエスト	親子で卓球とドッチビーを楽しんだ。	7組 18人

○講座を終えて

親子で発案した様々な体験活動をしたことで普段以上に会話が弾み、全体として和やかな講座となったようです。また、調理や卓球などで、親子や受講者同士とのコミュニケーションを図ることも出来たので、今後も継続して親子の交流を深めてもらいたいと思います。

家庭教育共通事業「食の大切さ」

○開設趣旨 成長期の小学生を持つ保護者を対象に「食」について考え、正しい食の知識と正しく食することを学ぶ。

○対象・人数 小学生を持つ保護者・20人

○期間・回数 平成24年12月18日（火）・1回

○学習目的 正しい「食」の知識について学ぶ。

○指導者 栄養士 六崎美知代 氏

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	2月18日（火） 9:30～13:00	かんたん・団らん・夕ごはん	家族団らんに食卓を囲むことの重要性を学んだ。 栄養のバランスも良い献立についても学んだ。	栄養士 六崎美知代 氏	9人

○講座を終えて

食事を栄養面や健康面だけでとらえず、その準備や調理、食事や片付けを家族で一緒に行うことにより、コミュニケーションを深める良い機会となることを学びました。

学びあい講座「スーパーキッズ集まれ！」

○開設趣旨 ゲーム感覚で、数字や図形に触れ、グループで議論することにより、幼児の創造力を育む機会とする。

○対象・人数 2歳～6歳の幼児と保護者・15組

○期間・回数 平成25年1月11日（金）～3月8日（金）・5回

○学習目的 1. 幼児の創造力を育む
2. 親子のコミュニケーションを深める。

○講師 滝田俊廣 氏（市民講師）

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	参加人数
1	1月11日（金）	ピタゴラスゲーム	ブロックパズルを使って、図形と面積を知った。	6組 13人
2	1月25日（金）	三角形の特性と重心の発見	三角形の広さ・角度を知った。 重心を発見した。	4組 9人
3	2月 8日（金）	重心の発展とモーメント力の発見	重心の特性を知った。	4組 8人
4	2月22日（金）	数と演算	数について学んだ。 加減乗除について学んだ。	5組 11人
5	3月 8日（金）	正多面体を作る	色々な形から正多面体を学んだ。	6組 13人

○講座を終えて

幼児のみで数学について考えさせるという珍しい講座で、公民館としてもかつてない新しい形の講座となりました。最終目標の「グループで議論」までは実現しませんでした。保護者からは「子どもの新たな一面を発見できた」という意見も出ました。ただ、「時期が〈年齢が〉早い。もう1・2年したら、もう一度受講したい」という意見もあったので、実現できればと思います。

2. 青少年教育事業

親子交流

○開設趣旨 調理や体験を通して、親子の交流を図る。

○対象・人数 小学生と保護者・1回目 8組、2回目 20組

○期間・回数 平成24年8月9日（木）、平成24年12月2日（日）・2回

○学習目的 食について正しい知識を養う。

体験活動を通して、親子の交流を図る。

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	8月 9日（木） 9:30～13:00	親子でまつりずし作りに挑戦！	地元で採れた食材を使って郷土料理まつりずしを作った。	今井勝子氏 と「まつりずし会員」	8組 20人
2	12月2日（日） 10:00～15:00	親子で六角凧作りに挑戦	親子で六角凧を作り、飛ばした。	根郷地区青少年相談員	19組 42人

○講座を終えて

郷土料理のまつりずしを、地元で採れた食材で作りました。巻くのに苦戦していた親子も協力してきれいに完成させることができました。講座終了後にも料理をとおして親子のコミュニケーションを深めていただければと思います。

凧作りでは、主にお父さんが活躍していました。自分たちのものを完成させると、周りの受講者にもアドバイスをしたりして、親子はもちろん、受講者同士の交流にもつながったようです。

通学合宿

○開設趣旨 異年齢の子どもたちが、親元を離れ、共同生活体験をしながら通学する

○対象・人数 根郷地区の小学4年生～6年生・21人

○期間・回数 平成24年6月24日（日）～6月27日（水）の3泊4日・1回

○学習目的 共同生活体験をすることにより自主性・協調性を高める。

○指導者 小林由喜子 氏（献立作成）、地域ボランティア、学生ボランティア

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学習内容	指導者	参加人数
1	6月24日（日） 10:00～	共同生活体験をすることにより自主性・協調性を高める	共同生活体験をした。	小林由喜子 氏、 地域協力者、 学生ボランティア	20人
2	6月25日（月）	共同生活体験をすることにより自主性・協調性を高める	共同生活体験をしながら通学した。	地域協力者、 学生ボランティア	21人
3	6月26日（火）	共同生活体験をすることにより自主性・協調性を高める	共同生活体験をしながら通学した。	地域協力者、 学生ボランティア	21人
4	6月27日（水） ～18:30	共同生活体験をすることにより自主性・協調性を高める	共同生活体験をしながら通学した。	地域協力者、 学生ボランティア	21人

○講座を終えて

今年で「通学合宿」も１０年目となり、学校・地域の中でもすっかり定着してきて、多くの協力者に恵まれるようになりました。保護者からの事後アンケートで「家の手伝いをするようになった」、「地域の方と挨拶するようになった」というものが多数あったことから、参加児童の自主性・協調性はそれぞれに高まっているようです。また、昨年の事後アンケートでは、地域協力者の方から「参加児童ともっと交流を図りたい」という意見があったので、今年は地域協力者の方に初日の昼食であるカレーライスを作っていただき、参加児童と一緒に食べながら交流を深めました。

おもしろ科学実験隊

○開設趣旨 子どもたちが五感のすべてを使って、遊びながら科学の楽しさ、不思議さに触れる。

○対象・人数 小学４年生～６年生・１６人

○期間・回数 平成２３年６月４日（土）～１２月３日（土）・６回

○学習目的 実験を通して、新しい発見をする。

○指導者 西澤保雄 氏、川上義孝 氏、土井仁 氏、半沢洋子 氏、小林正美 氏

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	6月2日（土） 13:00～15:00	酸とアルカリの実験	酸とアルカリを混ぜるとどんな変化が起こるかなどの実験をした。	村上中学校教諭 西澤保雄 氏	14人
2	7月7日（土） 13:00～15:00	「墨流し」で遊ぼう	墨流しを通して、表面張力や水と油が混ざらないなどの実験をした。	元千葉高等学校教諭 川上義孝 氏	15人
3	7月28日（土） 13:00～15:00	超低温の世界	温度の変化の実験をした 液体窒素について調べた。	元臼井南中学校校長 土井仁 氏	14人
4	9月1日（土） 13:00～15:00	スライムを作って遊ぼう	「スライム」を作り、変化を調べた。	元千葉高等学校教諭 川上義孝 氏	15人
5	9月30日（土） 13:00～15:00	水の浄化について知ろう	水の汚れ具合を調べた。 電気の大きさを体感した。	村上中学校教諭 西澤保雄 氏	9人
6	11月3日（土） 13:00～15:00	鉄は、燃えるかな？	使い捨てカイロを作って鉄の燃え方を調べた	千葉工業大学准教授 半沢洋子 氏	9人
7	12月1日（土） 13:00～15:00	静電気の実験	静電気の実験をした。 ストロークを作った。 電子レンジを使った実験をした。	筑波大学准教授 小林正美 氏	16人

○講座を終えて

今年１３年目となる「おもしろ科学実験隊」は、何かを作りながら実験になるようなものを多く取り入れました。その中でも使い捨てカイロの原理には、受講生も驚いていました。どの講師も子どもたちの期待にこたえる不思議で楽しい実験を用意してくださり、大変充実した講座となりました。

鹿角アクセサリー作りに挑戦！

- 開設趣旨 鹿角アクセサリー作りを通して、縄文時代の生活に触れる機会とする。
- 対象・人数 小学３年生～６年生・２０人
- 期間・回数 平成２４年８月２４日（金）・１回
- 学習目的 鹿角アクセサリー作りや講師の話聞き、縄文時代の生活に触れる。
- 指導者 千葉県教育振興財団 四街道分室 土屋潤一郎 氏
- プログラム

回	月 日 （曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	8月24日（金） 10：00～正午	鹿角アクセサリーづくり	鹿角アクセサリー作りや講師の話聞き、縄文時代の生活に触れた。	千葉県教育振興財団 四街道分室 土屋潤一郎 氏	7人

○講座を終えて

子どもたちは講師の話熱心に聞いた後、夢中で鹿角アクセサリーを作っていました。縄文時代についての質問もたくさん出て、講師持参の展示物にも興味津々でした。こうした体験がきっかけとなって、少しでも子どもたちが昔の生活体験への好奇心を抱いてくればと思います。

子ども水彩画教室

- 開設趣旨 水彩画を描くことにより、やる気や自主性を育てる。
- 対象・人数 小学生・１５人
- 期間・回数 平成２４年８月６日（月）、８月１０日（金）・２回
- 学習目的 水彩画の描き方を学び、絵を描く楽しさに触れる。
- 指導者 ワールサークル会員（公民館利用サークル）
- プログラム

回	月 日 （曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	8月6日（月） 10：00～正午	水彩画教室	「色」、「窓の向こうの世界」をテーマに学習	ワールサークル会員 （公民館利用サークル）	15人
2	8月10日（金） 10：00～正午	水彩画教室	自由にモチーフを選び、水彩画を仕上げる。	ワールサークル会員 （公民館利用サークル）	14人

○講座を終えて

今年も根郷公民館で活動しているサークル（ワールサークル）に指導のご協力をいただきました。今回は「色」や「窓の向こうの世界」などのテーマを元に絵を描き、絵の描き方と共にその構成や見せ方の工夫について学びました。この講座が、少しでも子どもたちの創造力や自主性を育てるのに役立てればと思います

切って貼って 紙版画教室

- 開設趣旨 版画づくりに挑戦することにより、やる気や自主性を育てる。
- 対象・人数 小学生・１５人
- 期間・回数 平成２４年１０月１４日（日）１回

○学習目的 初心者にも扱いやすい新素材を使い、紙版画づくりに挑戦することで版画を刷る楽しさに触れる。

○指導者 堀由樹子 氏（画家）

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	10月14日（日） 13：00～16：30	紙版画教室	下絵から製版、インクを練って刷るところまで学習	堀由樹子 氏 （画家）	3人

○講座を終えて

子どもたちは、ほぼ半日で下絵の制作から製版、色を決めてインクを練り、紙に刷るところまで学習することになり、かなり慌しいスケジュールでした。しかし、何枚も色を変えて刷ってみたり、終了時間が来ても質問したり、子どもたちの紙版画への興味は高かったようです。

子ども映画鑑賞会

○開設趣旨 名作映画会などの映像教材を通じて友達の輪を広げ、青少年の健全育成を図る。

○対象・人数 幼児～小学生・1回50人

○期間・回数 平成24年8月2日（木）、平成25年3月26日（火）・2回

○学習目的 名作映画鑑賞を通じて青少年の交流と健全育成を図る。

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	参加人数
1	8月2日（木） 10：00～正午	子ども映画会	子ども向け名画鑑賞を実施した。「フランダースの犬」（103分）	64人
2	3月26日（火） 10：00～正午	子ども映画会	子ども向け名画鑑賞を実施した。「MARCO 母を訪ねて三千里」（97分）	64人

○講座を終えて

夏休みと春休みを利用して、地域の幼児から小学生までを対象に映画鑑賞会を実施しました。家族や友人への思いやりをテーマとしている名作映画を通じて、子どもたちに思いやりの心を育んでもらえたらと思います。

クリスマスコンサート

○開設趣旨 子どもたちクリスマスのひととき、楽しく過ごしてもらえるように地元吹奏楽団演奏によるクリスマスコンサートを実施する。

○対象・人数 幼児～小学生・40人

○期間・回数 平成24年12月23日（日）・1回

○学習目的 音楽鑑賞を通して、子どもの心の健全育成を図る。

○指導者 佐倉ウィンドアンサンブル 会員

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
---	---------	-------	---------	-----	------

1	12月23日(金) 14:00～15:00	クリスマス コンサート	地元吹奏楽団の演奏を 聴き、クリスマスのひと きを過ごした。	佐倉ウィンドアンサン ブル 会員	33人
---	--------------------------	----------------	--------------------------------------	---------------------	-----

○講座を終えて

幼少期より、生の演奏を聴く機会に恵まれることで感性が磨かれ、音楽や楽器についての知識も多く得られるように企画しました。子どもたちの様子から、今後更に興味も持ってもらえるのではないかと期待しています。

2-1 佐倉っ子塾

共通講座 I 「環境講座」

水辺観察会

- 開設趣旨 自然に親しみ、自然を大切にする心を養うとともに環境保全の重要性を認識する機会とする。
- 対象・人数 小学4年生～6年生 20人
- 期間・回数 平成24年7月25日(水)・1回
- 学習目的 印旛沼や鹿島川の水などを使って環境意識を育む。
- 指導者 千葉県環境財団 職員
- プログラム

回	月 日 (曜日)	テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	7月25日(水) 10:00～16:00	水 辺 観 察 会	印旛沼や鹿島川に注ぐ水の 流れや、生き物について学ん だ。	千葉県環境財団 職員	20人

○講座を終えて

郷土の印旛沼や環境をよく理解してもらおうと企画・実施した講座。印旛沼を取り上げ、水源域に生息する水生生物について、現地で観察しました。また、各流域の水質を比較することで、印旛沼の抱えている問題点などについても理解してもらえたと思います。

共通講座 II 「創造力養成講座」

車両基地へ行こう！

- 開設趣旨 地域の産業や文化などについての体験学習をし、子どもの創造力や研究心を育む。
- 対象・人数 親子 10組
- 期間・回数 平成24年8月22日(水)・1回
- 学習目的 日頃利用している鉄道が、どのように整備され、安全運行を徹底されているかを学ぶ。
- 指導者 京成電鉄株式会社 車両整備課 社員

○プログラム

回	月 日 (曜日)	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	8月22日(水) 10:00~12:00	車両整備の方法について	車両整備の方法や安全運行を行うための姿勢などを学んだ。	京成電鉄株式会社 車両整備課 社員	10組26人

○講座を終えて

日頃利用している鉄道が、どのように整備されているのか、その一端を知ることができました。また、鉄道会社の安全運行に対する強い姿勢が感じ取られ、駅やホームでの自分の行動を見直す機会となりました。また、子どもたちにとって、働くことの意義についても実感できたのではないかと思います。

3. 成人教育事業

寿 大 学

○開設趣旨 現在、激しく変貌していく現代社会において、少子高齢化が深刻な社会問題となっています。このような状況の中で高齢者が充実した生活を過ごすには、健康保持・生活文化・地域問題などについて正しく情報を収集し、学習する必要があります。寿大学は、こうした学習や情報取得・意見交換の場としての提供を目指しています。

○対象・人数 60歳以上の市民・120人

○期間・回数 平成24年5月18日～平成25年3月15日・10回

○学習目的 高齢者が生きがいを持って充実した生活を過ごせるよう、健康保持、生活文化、地域問題などについて学ぶとともに、互いの交流をはかる。

○指導者 下記参照

○プログラム

回	月 日 (曜)	学習テーマ	学習内容	指導者	参加人数
1	5月18(金) 9:30~12:00	開 講 式	1年間の予定説明等	館長 他	135人
		オリエンテーション	班の確認・自己紹介 ・運営委員の選出等		
			グループ討議「今後の班活動について」		
2	6月15日(金) 9:30-12:00	根郷の歴史	遺跡の立地から見る根郷の歴史	(財)印旛郡市文化財センター 日暮冬樹氏	126人
3	7月20日(金) 9:30-12:00	大地震に備えて	いざという時の備えと注意点など	佐倉市八街市酒々井町消防組合 鈴木宏司氏	125人
4	9月21日(金) 8:00-17:00	社会見学 (自由参加)	いすみ市行元寺、三井アウトレット木更津、他	公民館職員	88人

5	10月19日（金） 9:30-12:00	佐倉の歴史	初代佐倉城主・土井利勝	NPO法人佐倉一里塚 理事長 山倉洋和氏	95人
6	11月16日（金） 9:30-12:00	音楽	アコーディオン演奏と歌声 コンサート	アコーディオンサークル 風車	115人
7	12月21日（金） 9:30-12:00	名画鑑賞	「喜びも悲しみも幾歳月」	公民館職員	100人
8	1月18日（金） 9:30-12:00	グループ討議発表	私の生きがい	班ごとに討議	94人
9	2月15日（金） 9:30-12:00	健康	食と健康	栄養士 小林由喜子氏	105人
10	3月15日（金） 9:30-12:00	現代社会 閉講式	時事問題について 1年間のまとめ	NHK千葉放送局 濱 西栄二氏、館長 他	116人

○講座を終えて

寿大学は昭和46年に開設、今日まで継続されている佐倉市立公民館の高齢者事業としては最も古く歴史のあるものです。当初は根郷地区の住民だけを対象としていましたが、現在では市内全域にその対象を広げています。

本年も60歳以上の高齢者（60歳～89歳／平均年齢72.6歳）が健康、地域、文化等幅広い幅広い分野を学びながら一人一人生きがいを探すと共に、異世代とレクリエーション活動する機会を設けるなど、孤立することのないように交流活動を支援しました。

今後も、高齢者が学び、交流する場としての役割を保持しながら、受講生自らが取材・編集・発行している『寿だより』の活動のように受講者の自主的な活動に展開していくように支援していきたい思います。

健康づくり講座

○開設趣旨 日常生活の中で簡単にできる運動を学び、健康の保持増進を図る。

○対象・人数 成人・40人

○期間・回数 平成24年11月7日（水）～11月28日（水）・4回

○学習目的 QOL（生活の質）向上のために有酸素運動など、健康の保持増進について学ぶ。

○指導者 AFAA認定インストラクター 森たか子 氏

○プログラム

回数	月日（曜日）	学習テーマ	学習内容	指導者	参加人数
1	11月7日（水） 10:00～11:30	QOL向上のための4つの運動	有酸素運動やストレッチを中心に学んだ。	AFAA認定インストラクター 森たか子 氏	26人
2	11月14日（水） 10:00～11:30	QOL向上のための4つの運動	有酸素運動やストレッチを中心に学んだ。	AFAA認定インストラクター 森たか子 氏	27人

3	11月21日（水） 10:00～11:30	ＱＯＬ向上の ための４つの 運動	有酸素運動やストレッチを 中心に学んだ。	A F A A 認定インスト ラクター 森たか子 氏	26人
4	11月28日（水） 10:00～11:30	ＱＯＬ向上 のための４ つの運動	有酸素運動やストレッチ を中心に学んだ。	A F A A 認定インス トラクター 森たか子 氏	26人

○講座を終えて

世界的なフィットネスインストラクター教育団体のA F A Aから認定された森たか子氏を講師に迎え、日常生活の中で簡単に出来る運動、特に有酸素運動やストレッチを中心に学びました。受講者からは講座終了後も質問が相次ぎ、「健康のため今後も運動を続けていきたい」などの感想が出るなど、健康の保持増進に対する関心の強さを感じました。今後もその時々ニーズに合わせた内容を検討した上で講座を開催していきたいと思います。

人権講座

○開設趣旨 現代社会に潜在する様々な人権問題を考える。

○対象・人数 成人・30人

○期間・回数 平成24年12月17日（月）・1回

○学習目的 現代社会に潜在する様々な人権問題を考える。

○指導者 千葉県立盲学校 瀬能岩一 氏

○プログラム

回数	月 日（曜日）	学習テ ー マ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	12月17日（月） 10:00～12:00	視覚障害者理解と体 験教室	講義やガイド歩行 体験を通して視覚 障害者について理 解を深めた。	千葉県立盲学校 瀬能岩一 氏	9人

○講座を終えて

講義を通して、視覚障害の方がどのようにして移動するのかなど、学びました。ガイド歩行体験では、受講者に目隠しをするなどして階段を上り下りしてもらい、歩くことだけでどれだけ難しいかを肌で感じていただきました。受講者からは、「今度、街で見かけたときは、積極的に手助けしたい」などの意見が上がり、差別意識解消の一助となったと思います。

パソコン講座

○開設趣旨 地域住民の情報活用能力の育成を行う。

○対象・人数 成人・各回13人

○期間・回数 平成24年6月8日（金）～平成25年2月16日（土）・8回

○学習目的 地域住民の情報活用能力の育成を行う。

○指導者 パソコンボランティア

○プログラム

回	月 日 (曜日)	学習テーマ	学習内容	指導者	参加人数
1	6月8日(金)	初歩のパソコン	「パソコンとは…」から各機能の説明・文字入力やインターネットの基礎について学んだ。	パソコンボランティア	12人
2	6月9日(土)	ワードで写真入り名刺を作ろう！	写真入り名刺の作成方法を学んだ。	パソコンボランティア	10人
3	9月7日(金)	ワードの文書を作ろう！	ワードでの文書作成方法を学んだ。	パソコンボランティア	10人
4	9月8日(土)	パソコン活用法	便利なアプリケーション等の活用法について学んだ。	パソコンボランティア	10人
5	11月9日(金)	エクセル活用術	エクセルでグラフの作成方法などを学んだ。	パソコンボランティア	10人
6	11月10日(土)	ワードで年賀状を作ろう	年賀状の作成方法について学んだ。	パソコンボランティア	11人
7	2月15日(金)	ワードで会報を作ろう！	会報の作成方法を学んだ	パソコンボランティア	10人
8	2月16日(土)	エクセル入門	エクセルで家計簿の作成方法などを学んだ。	パソコンボランティア	9人

○講座を終えて

アンケートでは「知らないことがたくさんあった」などがあり、受講者各自で発見することの多い講座となったようです。ただし、ここで学ぶことは基礎的なことなので、これから各自それぞれの希望に合わせた学習を展開していただきたいと思います。

パソコン自由利用

○開設趣旨 地域住民の情報活用能力の育成を行う。

○対象・人数 成人・各回10人

○期間・回数 毎月最終日曜日 午前10時～正午/午後1時～午後3時・12回

○学習目的 地域住民の情報活用能力の育成を行う。

○指導者 パソコンボランティア

○プログラム

回	月 日 (曜日)	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
12	毎月最終日曜日	情報活用能力の育成を行う	各自で教材を持ち込み、各々で学習した。わからない所をボランティアに質問をした。	パソコンボランティア	延べ 75人

○講座を終えて

受講者から「パソコン講座で理解できなかった点や、日常的な操作でわからないところを補うことができた」などの感想があり、パソコン講座と併せて開催することにより、パソコン操作のレベルアップの一助となったように思います。

大人の科学実験隊

- 開設趣旨 大人の科学に対する興味を引き出す機会とする。
- 対象・人数 成人・10人
- 期間・回数 平成24年8月25日（土）・9月8日（土）・2回
- 学習目的 大人の科学に対する興味を引き出す
- 指導者 元千葉高等学校教諭 川上義孝 氏
- プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	8月25日（土） 18:00～20:00	空気の力 「大気圧」！！	紙コップやストローを使い 大気圧について詳しく調べた。	元千葉高等学校教諭 川上義孝 氏	2人
2	9月8日（土） 18:00～20:00	ハノイの塔	数列についてゲームを交えながら学んだ。	元千葉高等学校教諭 川上義孝 氏	3人

○講座を終えて

普段、公民館にほとんど来館しない世代を公民館へ呼び込もうと土曜日の夜に企画しましたが、思うように集まりませんでした。しかし、アンケートでは「子どもと共通の話題ができた」、「もう一度勉強し直す」などの意見があり、受講者の興味は引き出すことができたと思います。来年は、数式を面白く学べるような講座を実施し、多くの方にご参加いただきたいと思います。

地域づくり入門講座

- 開設趣旨 消防署の協力を仰ぎ、地域住民の防災意識の向上を図る。
- 対象・人数 成人・20人
- 期間・回数 平成25年2月18日（月）・1回
- 学習目的 地域住民の防災意識の向上を図る。
- 指導者 佐倉市八街市酒々井町消防組合 職員
- プログラム

回	月 日（曜日）	学習テーマ	学習内容	指導者	参加人数
1	2月18日（月） 9:00～10:00	避難訓練・消 火訓練	公民館利用時に火災になった ことを想定し、避難訓練を実 施した。	佐倉市八街市酒々 井町消防組合 職 員	20人

○講座を終えて

受講者からは、「いざという時のために、普段からこころがけて利用したい」など活発な意見が出され、防災に対する意識向上につながったと思います。

3-1 佐倉学講座

佐倉学入門講座

- 開設趣旨 佐倉（根郷地区）をテーマに歴史・文化・自然を学び、郷土愛を高め、地域を見直す機会を提供する。
- 対象・人数 「佐倉人物伝」と「文学から佐倉を学ぶ」は成人・50人、「佐倉道」は成人・25人、「楽しく見て学ぶ鉄道講座」は成人・30人
- 期間・回数 「佐倉人物伝」は平成24年8月22日（水）・1回、「佐倉道」は平成24年9月29日（土）、10月6日（土）、10月20日（土）・3回、「文学から佐倉を学ぶ」は平成24年10月27日（土）・1回、「楽しく見て学ぶ鉄道講座」は平成25年1月15日（火）、1月23日（水）、1月30日（水）・3回
- 学習目的 佐倉の歴史・文化・自然に興味を持って頂き、佐倉の新たな魅力について知っていただく。
- 指導者 木邨かおり 氏（佐倉人物伝）
斎藤雄 氏、座間功 氏（佐倉道）
高比良直美 氏（文学から佐倉を学ぶ）
白土貞夫 氏（楽しく見て学ぶ鉄道講座）

○プログラム

回	月 日（曜日）	テ ー マ	学 習 内 容	指 導 者	参加人数
1	8月22日（水） 10:00～正午	佐倉人物伝－津田信夫	佐倉出身であり、近代日本を代表する工芸作家・津田信夫の業績について紹介。	木邨かおり 氏 （佐倉市立美術館）	14人
2	9月29日（土） 10:00～正午	佐倉道一年貢道を歩く	八坂神社から第二工業団地入口まで	斎藤雄 氏、 座間功 氏	23人
3	10月6日（土） 10:00～正午	佐倉道一年貢道を歩く	第二工業団地入口から町田南公園まで	斎藤雄 氏、 座間功 氏	18人
4	10月20日（土） 10:00～正午	佐倉道一年貢道を歩く	JR佐倉駅南口から佐倉市立美術館まで	斎藤雄 氏、 座間功 氏	13人
5	10月27日（土） 10:00～正午	文学から佐倉を学ぶ「正岡子規と佐倉」	明治期を代表する文学者と佐倉との関わり、そして佐倉ゆかりの人々との交流を紹介。	高比良直美 氏 （近代文学研究家）	32人

6	1月15日（火） 10:00～15:00	楽しく見て学ぶ鉄 道講座	講義「鉄道は楽しく、奥が深 い～佐倉の鉄道について 国鉄編」 見学 佐倉地区の鉄道遺産	白土貞夫 氏 （鉄道史研究家）	14人
7	1月23日（水） 9:45～15:30	楽しく見て学ぶ鉄 道講座	講義「鉄道は楽しく、奥が深 い～佐倉の鉄道について 京成編」 見学「千葉都市モノレール」 他	白土貞夫 氏 （鉄道史研究家）	16人
8	1月30日（水） 8:45～17:00	楽しく見て学ぶ鉄 道講座	見学「いすみ鉄道」、「県営 軌道庁南線」他	白土貞夫 氏 （鉄道史研究家）	25人

○講座を終えて

佐倉に関する入門講座として歴史・文化・自然と様々なテーマを設け、なるべく多くの方々に興味を持って頂けるような講座を目指しています。今年度の内容としては、明治を代表する文学者・正岡子規と佐倉の関わりや佐倉出身の工芸作家・津田信夫を講座で取り上げました。また、体験型講座として、江戸時代の年貢道と、明治期に初めて総武鉄道が市川－佐倉間に開通したことから鉄道講座を実施いたしました。

受講者からは佐倉についてもっと知りたい、近隣の市や千葉県について学びたいとの声がありました。この講座は入門編として実施しているので、地域に関する様々な歴史に興味を持って頂くことを目的とし、地域発展の変遷をわかりやすく講義してもらうよう努めています。郷土史は学ぶ内容が豊富で、受講生は大変熱心に話を聞いています。これからもマンネリ化することなく、郷土の新たな側面を知ることの出来る講座として、より充実した内容を追求していくことが重要であると思います。

体験・ものづくり講座

○開設趣旨 根郷地区の人材を活用し、地元の食材を使用してのものづくりを通じて市民の交流との交流と地域への関心を高める。

○対象・人数 「こんにゃく作り」成人・各回20人、「佐倉こどもかるた教室」親子10組

○期間・回数 「こんにゃく作り」平成24年12月7日（金）・12月14日（金）・2回
「佐倉こどもかるた教室」平成25年1月20日（日）・1回

○学習目的 地域の人材を活用し、自ら学び、地域づくりにつなげる。

○指導者 あぐりライフいんば 会員、佐倉こどもかるた「子都手留会」会員

○プログラム

回	月 日（曜日）	学習テ ー マ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	12月7日（金） 9:30～13:00	根郷産こんにゃく芋 を使って こんにゃく作りに挑 戦！	地元産のこんにゃく芋を使 って地域の方の指導により こんにゃく作りに挑戦した。	あぐりライフ いんば 会員	21人

2	12月14日(金) 9:30～13:00	根郷産こんにゃく芋を使って こんにゃく作りに挑戦！	地元産のこんにゃく芋を使って地域の方の指導により こんにゃく作りに挑戦した。	あぐりライフ いんば 会員	20人
3	1月20日(日) 9:30～正午	「佐倉こどもかるた」について学び、 かるた取りをしてみる。	「佐倉こどもかるた」について学び、 かるた取りをしてみる。	佐倉こどもかるた「子都手 留会」 会員	10組26人

○講座を終えて

佐倉・城下町400年事業と位置付けた、こんにゃく作りは、地域指導者の協力により、地元で取れたこんにゃく芋を使用して行いました。この講座も今年で7回目となり、毎年受付と同時に定員に達してしまうため、今年から2回実施することにしました。受講者からは、「早速、自分で挑戦してみる」といった意見が多数ありました。地元食材の普及の一助になったように思います。

根郷探訪

○開設趣旨 郷土の歴史・文化・自然をテーマに学び散策を交えて、郷土史を理解する。

○対象・人数 成人・各回20人

○期間・回数 平成24年4月21日(土)、11月10日(土)・2回

○学習目的 佐倉市の自然を散策しながら、野草や古木を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について関心を促す。

○指導者 佐倉野草会 近藤維久子 氏

○プログラム

回	月 日 (曜日)	学習テーマ	学 習 内 容	指導者	参加人数
1	4月21日(土) 9:30～正午	春の野草観察会	石川・六崎地区を散策しながら早春の野草や古木を観察し、郷土の自然について関心を促した。	佐倉野草の会 近藤維久子 氏	23人
2	11月10日(土) 9:30～正午	秋の野草観察会	寺崎地区を散策しながら秋の野草や古木を観察し、郷土の自然について関心を促した。	佐倉野草会 近藤維久子 氏	17人

○講座を終えて。

根郷地区周辺の自然や歴史を中心に紹介し、郷土に興味を持っていただけるよう実施しています。今回は、春に石川・六崎地区、秋に寺崎地区を散策し、野草や古木を観察しました。受講者からは、「野草や野鳥など身近に自然と親しめる機会ができた」「今後も、講座を続けて頂きたい」などという意見もあることから、今後も地域についてより深く理解していただけるよう、内容を吟味していきたいと思っています。

4. 団体育成事業

①根郷地区青少年育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴う諸問題は複雑かつ深刻化する傾向にあるようです。こうした問題の解決のため、市民一人一人が問題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成されました。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議と、子ども会育成連盟、PTA連絡協議会などその他構成団体からなり、事務局は佐倉市健康こども部児童青少年課が行っています。

根郷地区青少年育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成と非行防止、福祉の充実を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみ活動を伸長させることを目的としています。

主な活動としては、防犯パトロールや地域行事の企画/運営、各種団体への助成などを行っています。

②南部地区子ども会育成会連絡協議会

近年、地区子ども会への加入が減少傾向にあるなかで、どのように運営していったら良いか、どんな運営をしたら良いかなど、地区の子ども会を支援する目的として、昭和56年に結成されました。事務局は佐倉市健康こども部児童青少年課が行っています。

活動としては、子ども会活動に役立つゲーム講習会や子ども会の会長が集まり、意見を交換する、会長連絡会などを行っている。子ども会活動に役立つ各種備品の貸し出しも行っている。

5. 広報・展示事業

公民館だより

- ねらい・・・公民館の事業、利用団体の活動、地区の情報などを案内するために公民館だよりを発行した。
- 発行回数・・・年2回（4月15日、9月15日）
- 発行部数・・・各回10,900部
- 配布方法・・・各公民館・図書館の窓口及び根郷地区各世帯・各事業所に新聞折込みにより配布

6. 図書事業

○趣 旨 読書活動を支援していくと共に、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学習の深化を図る。リクエストの受付や他館からの返却受付などの利用者の便を図る。また、佐倉市関連資料や根郷地区関連資料を収集し、貸し出すことにより、地域理解を深めるための支援を行う。

○蔵 書 数 約3千冊

○月別貸出数・返却数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出数	75	87	62	63	82	37	62	50	45	67	54	61	745
返却数	344	389	314	457	467	337	339	195	266	995	270	279	4,652

